彩の国
埼玉県

予期しない妊娠への相談対応研修（基礎編）

～現場で役立つ知識を学ぶ～

日時

令和4年

8月19日 金 10:00～17:00（9:30開場）

さいたま商工会議所会館2階 ホール（さいたま市浦和区）

支援の必要な妊婦や児童虐待の背景のひとつに、思いがけない妊娠があります。その相談対応には、貧困や家庭不和による孤立、生まれてくる子どもの養育ができないなど、妊娠に関する保健医療の知識だけではなく、社会福祉や児童福祉制度などの幅広い知識や他機関との連携が必要となります。

本研修会では、思いがけない妊娠に悩む方への相談対応のスキル、相談者が抱える背景や課題、支援に活用できる福祉制度などを学びます。

＊参加は無料ですが、研修では「妊娠SOS相談対応ガイドブック（第6版）」を使用します。
お持ちでない方は、当日会場で購入可能です。（ガイドブック代：1,000円、現金対応のみ、簡易的な領収書のみ発行します）

●対象者　保健師、助産師、看護師、養護教諭、児童福祉担当者等
＊学生・一般の方は対象外です
＊県内在住・在勤の方が対象です

●定員　８０名（先着順）

●申込期間　令和４年 ７月１５日（金）～８月５日（金）
※　裏面の「申し込み方法」のとおり、お申し込みください。

●会場（さいたま商工会議所会館）　さいたま市浦和区高砂３－１７－１

【浦和駅をご利用の場合】 JR京浜東北線 「浦和駅西口」から徒歩約15分
【中浦和駅をご利用の場合】 JR埼京線 「中浦和駅西口」から徒歩約12分
※駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください。

主催：埼玉県
共催：一般社団法人全国妊娠SOSネットワーク
後援：日本助産実践能力推進協議会、母子保健推進会議

全妊Net
Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

令和４年８月１９日（金）
10:00～17:00
さいたま商工会議所会館

予期しない妊娠への
相談対応研修　プログラム

- にんしんＳＯＳ埼玉の紹介
  埼玉県保健医療部健康長寿課
- 妊娠SOS相談が求められる背景と現状～子育て世代包括支援センターの展開をふまえて～
  公益社団法人母子保健推進会議会長、医師　佐藤　拓代氏
- 予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応
  MCサポートセンターみっくみえ代表、助産師　松岡　典子氏
- 予期しない妊娠をした女性の背景とその支援
  一般社団法人ベアホープ理事、助産師　赤尾　さく美氏
- 地域の社会資源：母子生活支援施設の役割と可能性
  母子生活支援施設むつみ荘の理事長兼統括施設長　永塚　博之氏
- 育てられない女性と子どもの福祉～特別養子縁組～
  一般社団法人ベアホープ理事、助産師　赤尾　さく美氏

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各自マスクの着用をお願いします。
研修会当日、発熱等の体調不良がある場合には、参加できません。
会場での飲食は可能です。昼食は、各自御用意ください。

申し込み方法

※新型コロナウイルスの感染拡大により研修を中止する場合には、申込者に個別に御連絡いたします。

埼玉県電子申請･届出サービスからお申込みください。 こちらから入力をお願いします。
〇申し込み期間：令和4年7月15日（金）～8月5日（金）

※「埼玉県電子申請・届出サービス」ホームページからアクセスいただく場合は、
<u>トップページ→手続き申込→検索メニュー≪手続き名：予期しない妊娠≫</u>で
御検索いただくとスムーズです。

＜入力内容＞　①　氏名　②　氏名（フリガナ）　③　所属
④　電話番号　⑤　メールアドレス　⑥　職種
⑦（該当する方のみ）アドバンス助産師の更新用研修の希望

※　定員80名（先着順）です。定員に達した場合には、申込画面にその旨表示され、お申込みができなくなります。

＜お申込み・お問い合わせ＞
埼玉県 保健医療部　健康長寿課 母子保健担当
電話：048-830-3561（平日8:30～17:15）